



地域づくりの背景

- 磐梯朝日国立公園を形成する猪苗代湖をはじめ、天然記念物赤井谷地沼野植物群落など豊かな自然に恵まれており、猪苗代湖の水質など、かけがえのない自然環境の保全が求められています。
- 水稻・大豆・トマトなどの栽培が盛んな地域ですが、集落営農をはじめとした担い手の育成や生産性の向上によるさらなる農業振興が求められています。
- グリーンツーリズムの推進、さらには猪苗代湖水浴場や会津レクリエーション公園をはじめとする豊富な地域資源による、地域の活性化が求められています。
- 身近な道路の整備をはじめ、良好な住環境の整備が求められています。

地域づくりの目標

- ★ 猪苗代湖などの美しい自然が守られたまちをつくる
- ★ 地域特性をいかした農業が盛んなまちをつくる
- ★ 交流が盛んな活気のあるまちをつくる
- ★ 安心して暮らせる住環境が整備されたまちをつくる

地域づくりの方針

- 農業との調和を図りながら、猪苗代湖の水質や天然記念物赤井谷地沼野植物群落など豊かな自然の保全を図ります。
- 農業生産基盤の整備を推進するとともに、集落営農体制の確立により、農業経営の効率化と安定化を図ります。
- 地域資源をいかした特色あるグリーンツーリズムによる都市住民との交流や、アグリビジネスの推進により農業の活性化を図ります。
- 会津レクリエーション公園や湖水浴場をはじめとする地域資源を活用するとともに、周辺地域の観光施設と連携し、交流人口の増加を図ります。
- 身近な道路の整備や簡易水道・汚水処理事業の推進など、良好な住環境の整備を推進します。



主な取り組み

- 猪苗代湖の環境保全の推進
- 農業生産基盤の整備促進(ほ場整備等)
- 環境にやさしい農業の推進
- 大豆やトマトなど産地化の推進
- 猪苗代湖水浴場の環境整備
- 国道294号の整備促進
- 市道幹I-24号線の整備推進
- 市道幹II-21号線の整備推進
- 国道294号の整備促進
- 天然記念物赤井谷地沼野植物群落の保存整備
- 認定農業者等の担い手の育成
- 集落営農の推進
- グリーンツーリズムの推進
- (Itohara) Itohara Integrated Childcare Centerの整備
- 猪苗代湖岸一周道路の整備促進
- 市道幹II-21号線の整備推進
- 個別生活排水処理施設の整備